

## 中学校給食における米飯給食回数等のアンケート調査結果

### 1 アンケート調査の概要

#### (1) 目的

中学校給食に関して生徒及び保護者の意見を広く聞き、中学校給食の更なる充実に向けての検討資料とする。

#### (2) 調査対象

大村市立中学校の全児童

大村市立中学校の全世帯（保護者）

#### (3) 調査期間

平成 30 年 12 月 3 日（月）～平成 30 年 12 月 14 日（金）

#### (4) 調査の方法

無記名

生徒については、ホームルーム等の時間に調査

保護者へは、各学校において全世帯に配布し、一定期間の後、回収した。調査票は一世帯一票とした。

#### (5) 調査内容

別紙調査票のとおり

### 2 アンケート調査回答数

アンケート対象	対象人数	回答数（回答率）
生徒	2,943名	2,722名(92.5%)
保護者	2,662名	1,875名(70.4%)

### 3 回答結果（生徒）

#### ○給食の量について

多い	27.0%
ちょうどよい	57.9%
少ない	15.1%

「ちょうどよい」との回答が半数を越えるが、「多い」又は「少ない」との回答もそれぞれ27%、15%あり、量については個人差がかなりあるようである。

#### ○給食の味付けについて

濃い	3.4%
ちょうどよい	80.6%
薄い	16.0%

味付けについては、約80%が「ちょうどよい」と回答している。

#### ○米飯給食の回数について

増やす方がよい（米飯5回/週）	24.5%
今のままがよい（米飯4回/週）	41.9%
少ない方がよい（米飯3回/週）	28.1%
少ない方がよい（米飯2回/週）	5.5%

食の回数は、「今のままがよい」が最も多く41.9%であった。「少ない方がよい」の意見も33.6%あり、「増やす方がよい」の24.5%より多かった。

#### ○給食を残すことがありますか？

残さない	64.9%
時々残す	29.3%
いつも残す	5.8%

生徒の2/3は給食を残さず食べるが、1/3は残すことがあると回答している。

○給食を残す時の理由（複数回答可）

量が多い	52.4%
苦手なメニュー（食材）	52.6%
体調が悪い	11.1%
その他	16.7%

給食を残す主な理由は、「苦手なメニュー（食材）」と「量が多い」でそれぞれ約50%である。

その他では、「給食時間が短い」「しゃべりに夢中で給食時間内に食べきれない」「おいしくない」などがあつた。

○朝食を食べていますか？

毎日食べている	85.8%
どちらかというと食べている	7.8%
あまり食べていない	4.4%
全く食べていない	2.0%

「毎日食べている」「どちらかというと食べている」を合わせると93.6%となり、ほとんどの生徒は朝ごはんを食べていると思われる。

しかしながら、朝ごはんをしっかり食べていない生徒も約6%いる。

4 回答結果（保護者）

○給食で重視する点はどこですか？（2つまで選択可）

栄養のバランス	82.5%
給食の量	22.8%
食材の品質	21.4%
衛生面	41.6%
味付け	16.9%
給食費の額	5.7%

栄養のバランスを最も重視し、次に衛生面となっている。

○米飯給食の回数について

増やす方がよい（米飯 5 回/週）	17.6%
今のままがよい（米飯 4 回/週）	69.6%
少ない方がよい（米飯 3 回/週）	11.6%
少ない方がよい（米飯 2 回/週）	1.2%

「今のままがよい」が約 70%となっている。

○普段（月～金曜日）の食事は家族と一緒に食べていますか？

	朝食	夕食
毎日一緒に食べている	33.6%	56.8%
一緒に食べる時が多い	20.6%	33.3%
別々に食べる時が多い	34.1%	8.8%
いつも別々に食べている	11.7%	1.1%

夕食は 9 割の家庭が家族と一緒に食べている。

朝食は家族と一緒に食べている家庭が約 50%で、別々に食べる家庭も多い。

○給食費の額（280 円/食）について

高い	7.4%
適切である	82.9%
安い	9.7%

ほとんどの人が「給食費の額は適切」と回答している。

○給食費の改定（値上げ）について

物価上昇にあわせて改定するのはやむをえない	60.8%
食材や献立を工夫して据え置く方がよい	39.2%

給食費の改定（値上げ）については、据え置き要望も多い。